様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和5 年　 6 月　 19 日

都道府県知事

（市長）　 大西一史　 殿

提出者

住　所　 熊本市北区武蔵ケ丘9丁目5番76号

氏　名　 株式会社　星山商店
代表取締役　星山一憲

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　０９６－３４９－７８７０

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社　星山商店　熊本市内各建築解体工事現場
事業場の所在地	熊本市内一円
計画期間	令和5年4月1日　～　令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①　事業の種類	職別工事業（07）
②　事業の規模	元請完成工事高　820,626　千円（令和4年8月決算）
③　従業員数	63名　（解体事業部　令和5年4月末現在）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	（別紙１の通り）

（日本産業規格　A列4番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">（管理体制図）

（別紙２の通り）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="2">【前年度（ 令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）

・排出事業場における分別作業の徹底
・産業廃棄物の発生抑制を考慮した解体方法を行う</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）

・上記、現状の取組を継続する</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>①現状</td><td colspan="2">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・がれき類、ガラス・陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず等
・混合廃棄物の排出抑制のため、分別作業の徹底
・分別作業の効率化を含めた工程管理・作業手順の確立</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="2">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・上記、現状の取組を継続する</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・中間処理施設におけるリサイクル率向上
・再生品品質の向上と安定化</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・上記、現状の取組を継続する</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・実施していない</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

・実施予定なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（ 令和4　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

・再資源化に重みをおいた中間処理業者を重視する
・処理業者の現地確認を定期的に行い、適正処理の確認を行う
（感染症対策に伴い未実施）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>（別紙の通り）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）

・前年度の取組を継続する
・状況に応じて処分場視察を再開する</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書内訳（今年度目標値）

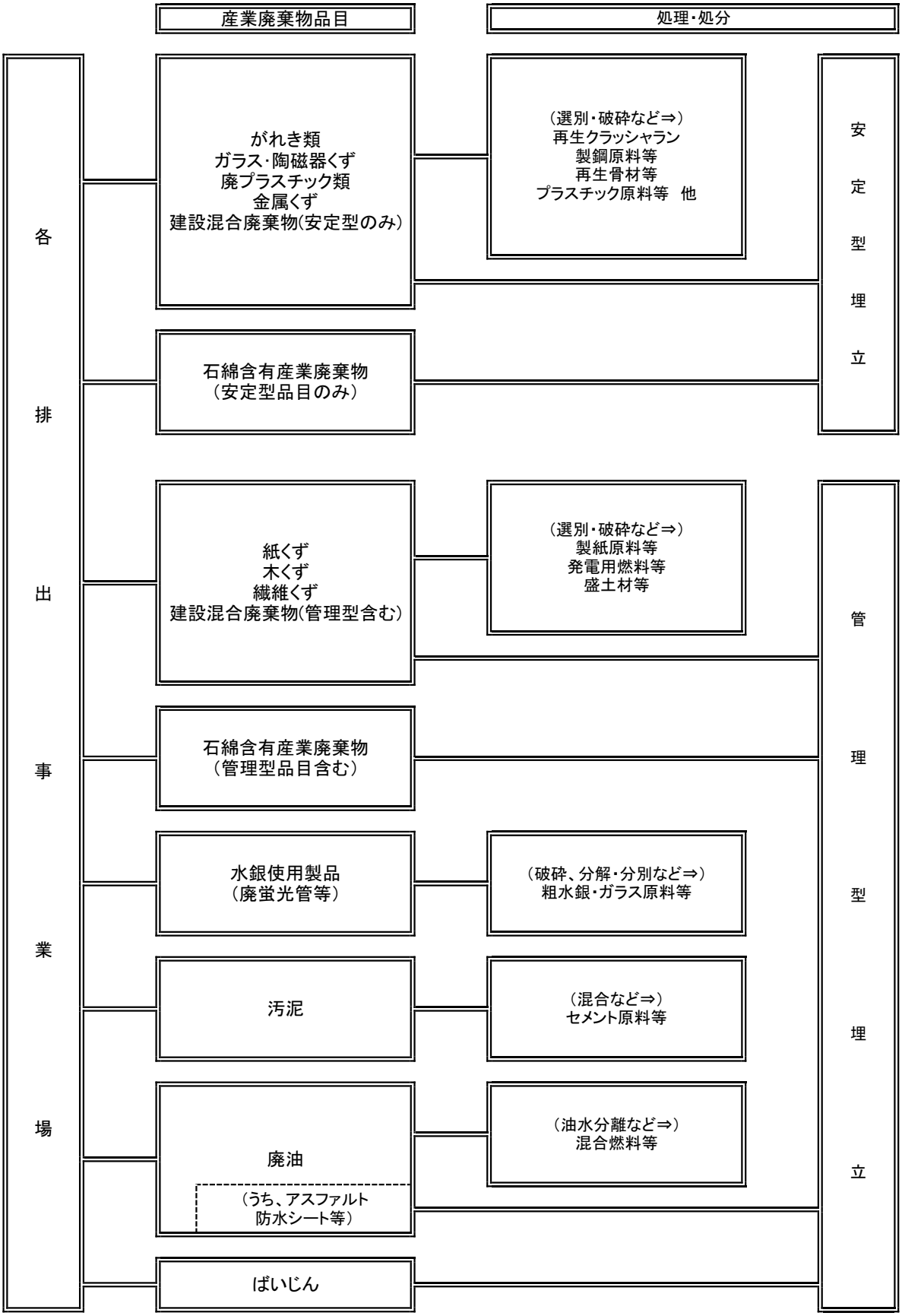
別紙

（単位：トン）

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出に関する事項	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	排出量	自ら再生利用を行う量	自ら熱回収を行う量	自ら中間処理により減量する量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
汚泥	1.0	0.00	0	0	0	1.0	0.0	1.0	0	0
廃油	10.0	0.00	0	0	0	10.0	5.0	2.0	0	0
廃プラスチック類	90.0	75.00	0	0	0	15.0	15.0	15.0	0	0
紙くず	2.0	1.50	0	0	0	0.5	0.5	0.5	0	0
木くず	490.0	400.00	0	0	0	90.0	50.0	50.0	0	0
繊維くず	7.5	6.00	0	0	0	1.5	1.5	1.5	0	0
金属くず	500.0	500.00	0	0	0	0	0	0.0	0	0
ガラス・陶磁器くず	300.0	100.00	0	0	0	200.0	180.0	100.0	0	0
がれき類	19,000.0	9,000.00	0	0	0	10,000.0	2.0	10,000	0	0
ばいじん	2.0	0.00	0	0	0	2.0	2.0	0	0	0
石綿含有（廃プラスチック）	3.0	0.00	0	0	0	3.0	3.0	0	0	0
石綿含有（ガラス・陶磁器）	50.0	0.00	0	0	0	50.0	20.0	0	0	0
石綿含有（がれき類）	6.5	0.00	0	0	0	6.5	6.5	0	0	0
水銀使用製品	0.3	0.05	0	0	0	0.25	0.25	0.25	0	0
建設混合廃棄物	30.0	20.00	0	0	0	10.0	10.0	8.0	0	0
合　計	20,492.300	10,103	0	0	0	10,389	295.8	10,178.250	0	0

【別紙1】 産業廃棄物の一連の処理の工程

（産業廃棄物処理計画書(第１面)当該事業場において現に行っている事業に関する事項④）

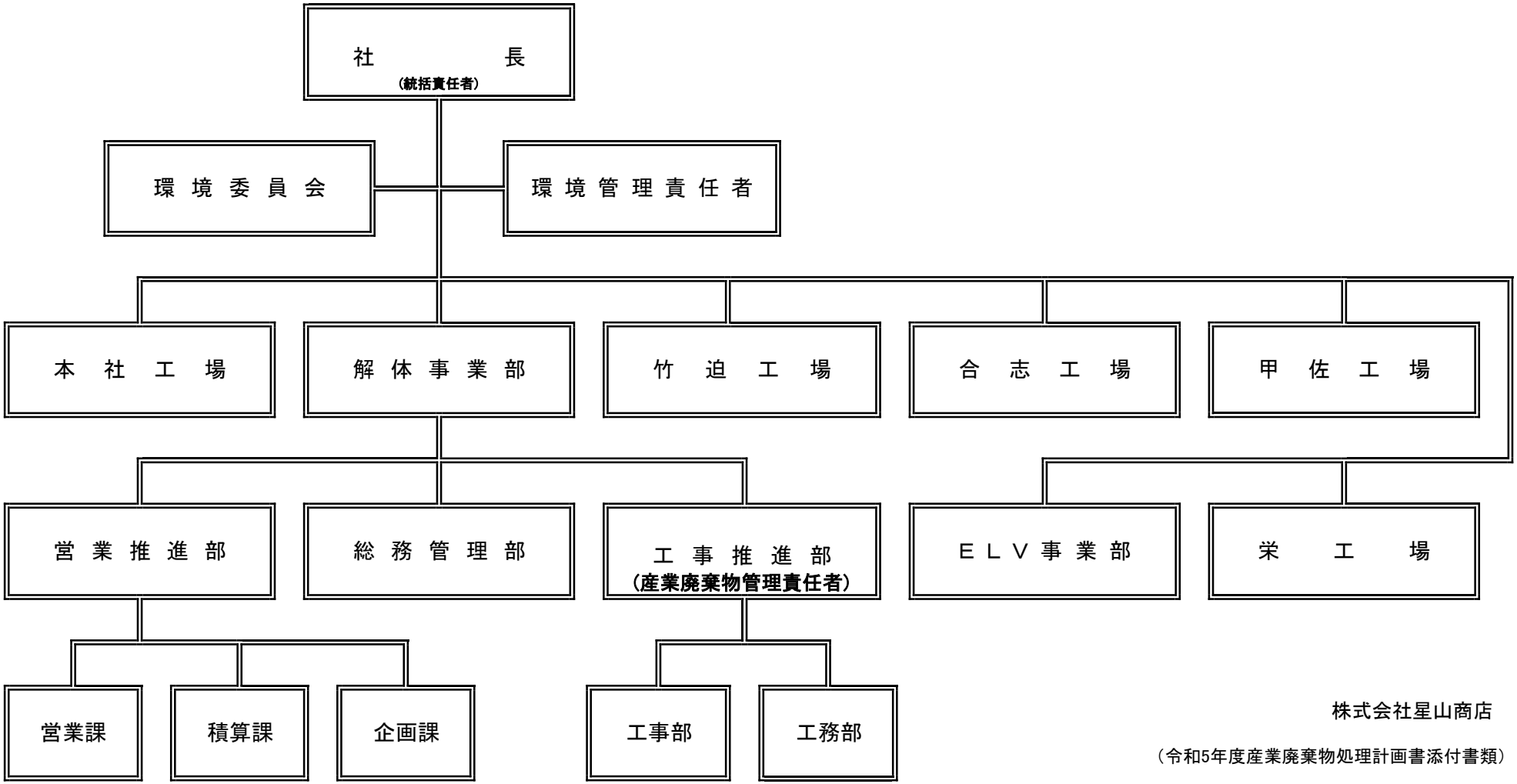


株式会社星山商店

（令和5年度産業廃棄物処理計画書（熊本市）添付書類）

【別紙2】管理体制図

（産業廃棄物処理計画書(第２面)産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項）



株式会社星山商店

（令和5年度産業廃棄物処理計画書添付書類）